

自律神経&血管健康度測定

Max Pulse

Heart Rate Variability & Accelerated Photoplethysmograph



Max Pulse とは？

心臓と微細な信号を分析してストレス状態と自律神経系の機能と血管健康状態、ストレス性疾患、血液循環障害などを予測して持続的な健康管理の手助けをする機器です。

Max Pulse 3つの特徴



パソコンと接続して簡単計測

お手持ちのパソコンと接続して、簡単に測定出来ます。持ち運びも出来て、データの管理も容易にできます。



1台で2つの分析をより細かく分析

ストレス状態・血管健康度、それぞれの詳細な検査結果が出力されます。だから細かく専門的に分析できます。



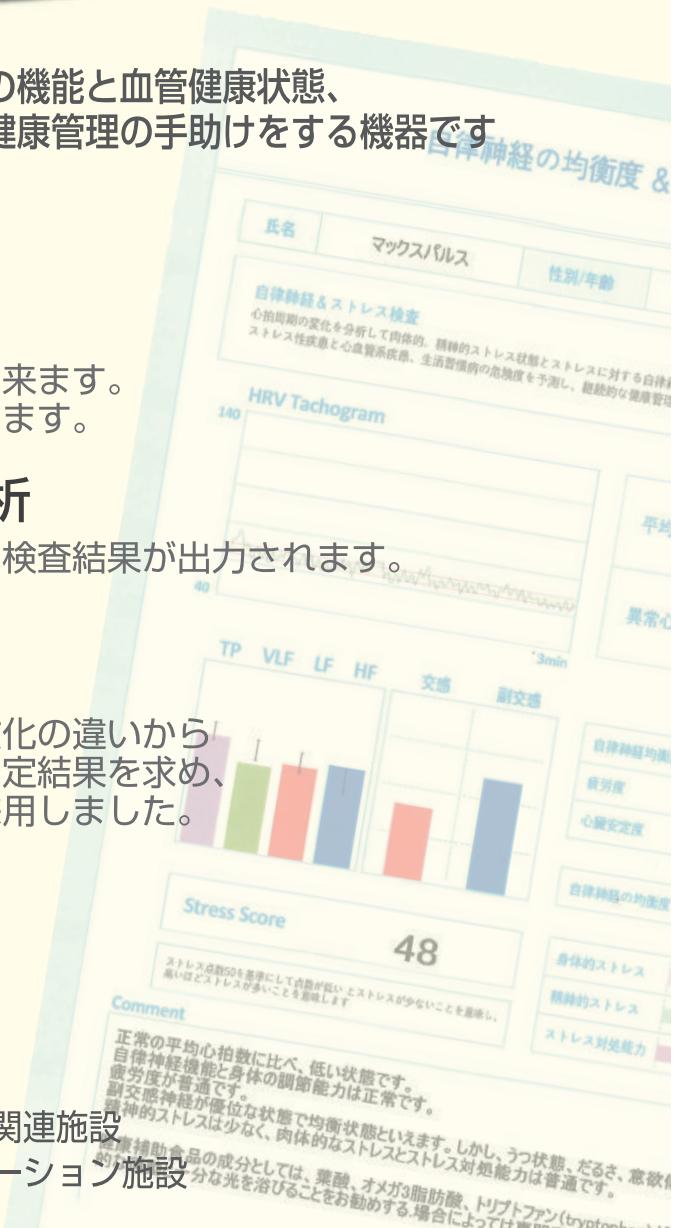
東洋人のリファレンス構築

正確に

東洋人と西洋人は、身体のつくり、食生活、文化の違いからストレス対処能力が異なります。より正確な測定結果を求め、世界初（特許取得済）の東洋人臨床データを採用しました。

下記のような施設での使用に最適な測定機器です

- ・病院、クリニック
- ・接骨院、鍼灸院
- ・職務ストレスが多い職場
- ・学校、官公庁、保険会社、企業体などの医務室
- ・スポーツセンター、ヘルスケアセンターなどの健康増進関連施設
- ・休養地、ゴルフ場、スパ、エステサロンなどのリラクゼーション施設



<初期画面>



<血管健康検査結果画面>



<ストレス分析検査結果画面>

血管健康分析【加速度脈波（＝APG）による測定】

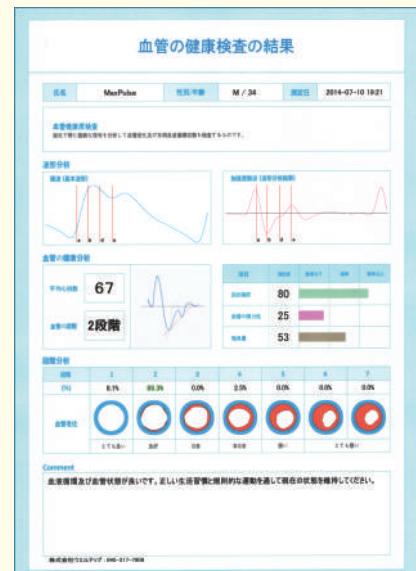
※加速度脈波（APG）とは…

指先から得られる脈波を2次微分したもので
血液循環と血管状態を解析する検査です。

【測定項目】

- ①抽出強度
- ②血管の弾力性
- ③残血量
- ④血管の健康段階（7段階評価）

血管状態による波形パターン分類



ストレス分析【心拍間変異分析（＝HRV）による測定】

※心拍間変異分析（HRV）とは…

HRVは心拍の変化を指します。体内外的環境に影響を受ける自律神経の恒常性調整メカニズムを追跡する手段として国際的に公認された最も有効な理論です。

【測定項目】

- ①自律神経活性度
- ②疲労度
- ③心臓安定度
- ④自律神経の均衡度
- ⑤身体的ストレス・精神的ストレス・ストレス対処能力
- ⑥ストレス点数（100点満点評価）
- ⑦TP・VLF・LF・HF

※これらの多くの検査結果が得られるため、総合的判断指標として活用できます。



【製品仕様】

サイズ (W×H×D)	150mm×35mm×130mm
重量	約 650g
医療機器届出番号	13B2X10101000004
分類	一般医療機器 特定保守管理医療機器
電源電圧	AC100～200V
電源周波数	50/60Hz
消費電力	0.4VA
電撃に対する保護の形式	クラス I 機器
電撃に対する保護の程度	BF 形装着部

【作動・動作原理】

本体に指を装着し、光電的に脈波を抽出し、パソコン画面上にこれを表示する

【使用目的、效能又は効果】

本品は、血管が心臓の収縮により大動脈起始部に押し出されたときに発生した血管内の圧力の変化が抹消方向に伝わっていくときの波動を光電方式を用いて波形として抽出する装置である



【販売元】 株式会社ウエルアップ

〒220-0004 横浜市西区北幸2-1-22 ナガオカビル4F
TEL : 045-317-7908 / FAX : 045-317-7909
URL : <http://wellup.jp/>